

豊岡市地域デザイン懇談会（豊岡地域キックオフミーティング）

○2021(令和3)年4月17日(土)13:30~

○豊岡市民プラザ ほっとステージ

次 第

開 会. 挨拶、地域デザイン懇談会開催時のお願い（P.4 参照）

1. 本日の懇談会の進め方の説明（懇談会運営者の紹介）

- ・ **地域デザイン懇談会は、専門家コンサルタントと行政との協働で実施いたします**
- ・ **ファシリテーター、テーブルコーディネーターのご紹介**
- ・ **配布資料の確認**

2. これまでの公共施設再編、公共施設マネジメントの取り組みについて 約 20 分

- ・ **豊岡市の公共施設マネジメントの取り組み説明(豊岡市公共施設マネジメント推進室より)**

3. 基調講演『公共施設の再編と施設マネジメントのあるべき姿、今後の展望について』

講師：前橋工科大学工学部建築学科 堤 洋樹 准教授 約 60 分

- ・ **公共施設の再編や施設マネジメントについて、みんなで学びみましょう**
- ・ **質疑応答**

（休憩5分）

4. 市内にある主な公共施設の利用実態等の確認、共有 約 40 分

- ・ **幾つかの公共施設を取り上げて、皆さんの利用実態や施設に対する考えを確認してみましょう**

（休憩10分）

5. 意見交換会 利用実態等の結果を見ながら豊岡市の公共施設について考えてみましょう

登壇者：堤洋樹先生、杉岡秀紀先生（福知山公立大学）、前野副市長 約 40 分

- ・ **市内にある主な公共施設について、今後の展望を語ってみましょう**
- ・ **会場の皆様からのご意見も頂戴したいと思います**

閉 会. 今後の予定についてのご紹介、アンケート記入のお願い

【登壇者のプロフィール（略歴）】

堤 洋樹 先生

公立大学法人 前橋工科大学 工学部建築学科 准教授

プロフィール

博士(工学)。専門は建築経済、建築生産、建築構法。建物の長寿命化の実現に向け、ソフト・ハードの両面から研究を行う。会津若松市・目黒区・群馬県建設技術センターなどのアドバイザー、日本建築学会建築ストックマネジメント小委員会幹事などを兼任。また「地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築（RISTEX、代表）」「公共施設における協働的ダウンサイジング手法の研究開発（科研・基盤（C）、代表）」など公共施設管理に関する研究活動多数。著書に『公共施設のしまいかた（編著、学芸出版社、2019）』『公共施設マネジメントのススメ（共著、建築資料研究社、2017年）』『先行事例に学ぶ成功する公共施設マネジメント（共著、学陽書房、2016年）』など。



杉岡 秀紀 先生

公立大学法人 福知山公立大学 地域経営学部 准教授

プロフィール

修士(政策科学)。専門は公共政策、地方自治論、NPO論。まちづくりNPO「きゅうたなべ倶楽部」、内閣官房行政改革推進本部事務局、同志社大学政策学部嘱託講師、(一財)地域公共人材開発機構事務局総括、京都府立大学公共政策学部講師・同地域連携センター副センター長を経て、2016年より現職。同北近畿地域連携機構学習部長。大阪市立大学大学院都市経営研究科非常勤講師。公職では南丹市公有財産の利活用及び処分等に関する検討委員会委員、福知山市行政改革推進委員、与謝野町行政経営マネジメントアドバイザー、丹波市行政評価外部評価委員会委員長、神戸市企画調整局指定管理者選定評価委員会地域協働部会委員、朝来市公正職務審査会委員などを歴任。主な著書に『地域力再生とプロボノ』（公人の友社、2015年、編著）、『地域創生の最前線』（公人の友社、2016年、編著）、『合併しなかった自治体の実際』（公人の友社、2017年、編著）、『自治・分権と地域行政』（芦書房、2020、分担執筆）など。



■公共施設の機能を判断するための指標

【指標1】 生活機能	生活サービスとしての必要度 皆さんから見て、地域での生活にどれくらい必要かを評価してみます
【指標2】 利用機能	[利用頻度]利用者が多いもの、少ないもの 皆さんがどれくらい利用しているか（利用したことがあるか）を評価してみます
【指標3】 経済機能	地域での経済効果、地域外も含めた交流や活性化の拠点 地域の中で、収益があったり、雇用が生み出されたり、お金が循環する場所となったりしている効果を評価してみます
【指標4】 安全安心機能	地域での防災の安全安心を高めるもの 施設が地域での暮らしの安全性にどれだけ寄与しているかを評価してみます
【指標5】 風土形成機能	地域の風土形成に貢献し、地域の個性づくりに役立つもの 豊岡市独自の施設、豊岡らしい施設など、どれだけ地域の個性をあらわしているか・個性づくりに役立っているかを評価してみます

この指標は、今後も地域デザイン懇談会で考える指標として用いていく予定です。

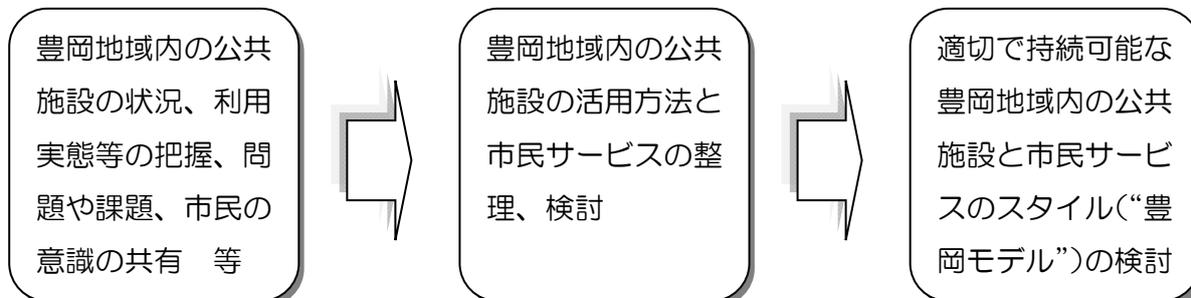
誰かの意見を代弁する必要はありません。ご自身の判断で点検してみてください。

■豊岡市公共施設再編計画(平成28年11月策定)の方向性

建替	： 建替え（減築を含む）を行うもの
継続	： 現在の施設を継続して使用し、長寿命化のための改修や修繕等（大規模改修の際の減築を含む）を行うもの
転用	： 現在の施設を継続して使用するが、使用目的を変更するもの
譲渡	： 民間事業者、地元自治会等に施設を譲渡するもの
廃止	： 用途を廃止し、現在の施設の使用を中止するもの
移転	： 用途を他の施設に移転し、現在の施設の使用を中止するもの
統合	： 同じ用途をもつ複数施設の統合を検討するもの（現時点では廃止する施設が確定していないもの）
検討	： 現時点では個別施設の方向性を示すことが困難な施設であり、施設のあり方を継続的に検討するもの

□豊岡地域 地域デザイン懇談会 の開催の流れ(※変更する場合があります)

本日：キックオフ 4/17（日）13:30～ 市民プラザ	市内の主な公共施設（スポーツ施設）の現状把握、市民（利用者）の意識の共有 【市民としての主な公共施設に対する意識共有】
------------------------------------	----------------------------------------------------------------



※本日の懇談会の内容は、後日、動画配信予定です。動画を見て参加頂くと、より理解が進みます。

※上記のような流れで、数回にわたって市民の皆さまと議論し、暮らしを取り巻く市民サービスと公共施設の新しい形を「地域デザインプラン」としてとりまとめます。

※本日参加の豊岡地域内在住の皆様は、ぜひ引き続き、地域デザイン懇談会にご参加ください。

※本日、会場にお越しのみなさまは、ぜひご登録ください。



兵庫県 新型コロナ 追跡システム



このQRコードを読み取り、登録していただいた方には、本日の豊岡市地域デザイン懇談会会場で新型コロナウイルスの感染が確認された時には、県が感染拡大のおそれを判断して、LINEメッセージまたはメールにより注意喚起情報をお送りします。

どちらか一方のQRコードを読み取ってください

QRコード (LINE用)



H6952-622G

QRコード (メール用)



7F1TQ-RFX0

- ①LINEの「ホーム」画面右上の「+」ボタンを押してください。
- ②「友だち追加」画面の「QRコード」ボタンを押してください。
- ③登録が完了したら、LINEメッセージが送付されます。



※登録いただいたLINEアカウント情報（アカウント表示名、アイコン画像、ステータスメッセージ）以外の個人情報取得しません。

- ①スマートフォンでQRコードを読み取ってください。
- ②読み取り画面からメールアドレスを入力し、登録してください。
- ③登録が完了したら、登録完了メールが届きます。



※登録いただいたメールアドレス以外の個人情報は取得しません。

県からのお知らせ

必要に応じて対象者に注意喚起情報を配信します。

【注意喚起情報】※イメージ
あなたが〇月〇日に立ち寄った〇〇施設において、新型コロナウイルスのクラスター（集団感染）が発生しました。…
念のため14日間は健康観察に留意してください。…
（相談窓口の案内）

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。